

道路防災・補修事業（日比友好道路、ナギリアン道路）



日比友好道路

借款概要

承諾額/実行額	5,708百万円 / 5,378百万円
借款契約調印	1990年2月
借款契約条件	金利2.7%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1997年5月

事業概要

日比友好道路（カラワグ～ラボ区間）及びナギリアン道路に散在する落石、法面崩壊等の危険箇所に対し、防災・補修工事を実施することにより、同国の交通体系の根幹をなす幹線道路交通の安全性、効率性を確保するもの。

評価結果

日比友好道路・ナギリアン道路とも、事業が完成した1997年の1台あたりの走行コストと走行時間に伴う費用を、交通量・道路状況を勘案し加重平均すると、事業を実施した場合と実施しなかった場合では大幅な相違（事業実施による節減効果）が生じていることが推定される。

ナギリアン道路の交通量は、本事業の実施期間中も毎年増加傾向にある。

日比友好道路における交通量は計画値を上回っているものの、1997年の交通量実績は1992～1993年の実績を下回る結果となった。これは主に、キリノ・ハイウェイ開通（1998年）によって日比友好道路の通過交通が走行距離の短い同ハイウェイに分散したためであり、両道路を合わせた区間交通量は1992～1993年の実績を大きく上回っていると推定される。